

令和元年8月豪雨 小城を襲う

8月27日から28日にかけて猛烈な雨が降り、佐賀県内に大雨特別警報が発表された。河川の水位が上昇して牛津川が一部越水し、内水氾濫の状況もみられ市内でも民家が浸水するなど大きな被害を受けた。(9月9日現在、床下浸水285棟、床上浸水74棟)山間部で土砂崩れが起き(全壊1棟、半壊1棟、一部損壊3棟)路面の陥没や農業被害も多く発生した。

桜楽館など避難所には8月28日を中心に198世帯466人の市民が避難した。

また、小城市社会福祉協議会はこの大雨被害を受けて8月30日に、初めて災害ボランティアセンターを立ち上げ、726人のボランティアを受け入れ、約100件の依頼に対応した。(10月11日現在)



▲駅周辺道路も浸水 (JR牛津駅前)



▲国道34号線の冠水 (牛津町上砥川地区)



▲家屋に迫った土砂崩れ (牛津町谷地区)



▲牛津川の越流による浸水 (小城町右原地区)